

## 青年技術士交流会 第 210 回例会 開催報告



2/8（水）に中国本部青年技術士交流会 2 月例会を開催いたしました。

今月は「多様な視点から技術者スキルを俯瞰・理解する」と題して、田川文武 氏 技術士（電気電子部門）、中田穂 氏 技術士（船舶海洋部門）、山口太一 氏 技術士（船舶海洋部門）の 3 名の講師より講演頂きました。

田川様からは「半導体エンジニアとしての技術者スキルについて」と題して、半導体 DRAM の製造方法にはじまり、関係者とのコミュニケーションや海外と業務を行う上での文化の違いなど、幅広い視点からお話し頂きました。

中田様からは「こうありたい技術者の姿、実現にむけて」と題して、理想の技術者に向けて、自分自身をしっかりと見つめ目標に向かって進む過程を体験談としてお話しいただきました。

山口様からは「Kivy を使った自作ソフトウェアの紹介」と題して、業務の効率化のために、一からプログラミングを学び、ネットなどで情報を集め、すべて自分で自作したアプリを紹介いただきました。

普段なかなか聞けないお話や、皆さんの業務に役立つ情報までさまざまな意見交換が行えました。

例会では、有志勉強会や朝活、計画中の合格者祝賀会について情報共有を行いました。今回は、いつもの青技交メンバーに加え、若い技術者の方、遠隔から懐かしいメンバーの方と多くの皆様に参加いただきました。ありがとうございました。（記 小林）